

お茶の間交信

テーマ「長井の心を育む」

“子育てのQ&A特集”



Q: 私は、2歳の孫がいる祖母です。孫は、保育園へ行っています。この頃孫のことを通して今どきの子育てについて考えることが多々あります。孫は、日々成長し大変喜ばしいのですが、ママは、いつもスマホ情報と格闘しながら、1歳になるから母乳をもうやめなくてはとか、そろそろオムツ外しのトイレトレーニングだとか…。なかなかその通りにはいかない時の方が多いかもしれません。

私たちの子育て時代は、勿論スマホなどありませんから、相談や情報のキャッチは、子育て先輩や毎日わが子を見てくれる保育園の先生に聞いたものです。

最近の人は、人に聞くよりもスマホ情報の方が手軽で便利なのでしょうが？ スマホ情報は一般的なことであり、わが子のことを捉えてはいないと思ってしまうのですが…。

A: お孫さんへのママの関わりをみて、その昔の子育ての情報の取得の仕方との違いに驚かれています様子がよくわかりました。

今、私たちの生活にはスマホやインターネットは欠かせないものとなっており、知りたいこと、調べたいことがあれば、スマホやネットで検索すれば情報があふれ出てきます。たいていの答えはネットで出てくるようになり、大変便利な世の中になりました。

乳幼児期の子育てで解らない項目を検索すると、沢山の情報が出てきますが、その中から正しい情報を選ぶには、子育てに関するある程度の専門的知識が必要となってきます。そんな時、ママたちは、自分と同じ思いの情報を選んでしまいがちで、もしそれが誤った情報だったら困りますよね。

また、スマホで情報を調べているだけでも、自分が思っている以上に長い時間を費やしており、その間赤ちゃんから目と心が離れてしまうことになっては大変ですね。

たいていの用事がスマホやネットで済ませられる便利な生活は、裏を返せば、直接人と会ったり声を出して会話する機会が減少してしまうことを意味しています。それはそのまま、乳幼児期の子どもが言葉を獲得する大切な機会を奪ったりしていることになると思うのです。

子育てでわからないことは、とにかく人に聞く、頼ることが大切です。専門的なことは、医師、助産師、保健師、保育士などに聞き、日常的なことなら親や子育てをしている友人や子育て経験した周りの人に聞くといいと思います。何よりも人と話す。そうすることによって、疑問もすぐ確かめられ、その話をした人も一緒に考えてくれたり、同じ大変さを経験した人なら助けてくれるかもしれませんね。

どんなにネットが便利になっても、一人で子育てしてはいけません。気がつけば「孤立した育児」「孤育」なんてことにならないように、子どもが人と出会わなくなることが何よりも問題なのです。

どうぞ、いろいろと相談にのってあげたり、愚痴を聞いてあげたり、子育て真っ最中のママたちの応援者になってあげてください。



Q: 1歳4か月の子どものことです。子育てについては、インターネットに頼ることが多いです。ネットでは「トイレトレーニングは1歳半から」とありましたが、1歳半になったらオムツを外した方がいいのですか。



A: 1歳半になるとトイレトレーニングを考える方もいらっしゃると思いますが、成長にそわない時期に始めてしまうと、トイレトレーニングが長引き、トイレが嫌いになってしまうこともあります。年齢ではなく、お子さんの体と心の成長を考慮しながら開始時期を考えましょう。

☆まずは排尿間隔を知ることから始めてみましょう。排尿間隔が2時間位になった時がトレーニングを始める目安になります。「そろそろトイレで」と意識してもよいでしょう。

☆排尿間隔が長くなってきた・1人歩きができる・お昼寝後のオムツがぬれていないことが増えてきたなど、お子さんの様子を見て、トイレやおまるに誘ってみましょう。行きたがらない時は、無理をせずお子さんの思いを尊重して下さい。また、お母さんやお父さんがトイレで排尿するのを見せることも効果的です。

「ちっち」と教えてくれたら、「教えてくれてありがとう」と返してみてもよいでしょう。言葉やしぐさで教えられるようになってきていること、尿意に気づいていることは成長の証です。トイレで成功した時には、「ちっちでたね」「トイレですると気持ちいいね」と、具体的に認めることで出来たことを実感できます。

小さな成功やうれしい体験に気づくことで達成感や次へのやる気にも繋がります。

おやこでつくろう!

～じゃがいものガレット～

- ①じゃがいもは、千切りにします。①水にさらしてダメ!
ベーコンは、細切りにします。
- ②じゃがいもをアイラップにいれ、片栗粉を入れてよく混ぜます。
- ③フライパンを熱してオリーブ油をひき、②のいもを丸く敷き、軽く塩コショウします。
火は弱火、ふたはしない。
- ④焼き色がついたら裏返して、ベーコンとチーズをのせます。焼けたら、また裏返して、
チーズにこげ目がつくまでカリッと焼きます。6等分に分ける。(1人2個)

材料(フライパン1枚分・3人分)
じゃがいも2個、ベーコン3枚、オリーブ油、
とけるチーズ大3、片栗粉大2、塩コショウ



しっとりフワッとした
口あたりのケーキです!



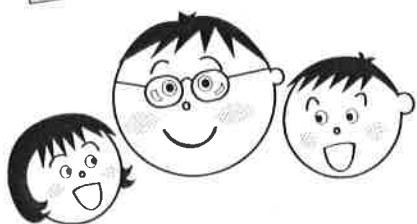
～かぼちゃのマフィン～

- ①かぼちゃは、適当な大きさに切りレンジでチン。5～6分。
- ②かぼちゃを潰してマーガリンを入れ、もったりするまで混ぜます。
- ③別のボールに砂糖と卵を入れ、ホイッパーでぐるぐる混ぜます。
- ④③にホットケーキミックス、牛乳を入れて、混ぜます。
- ⑤②と④をあわせた生地を型に入れ、上にナッツを
のせて180度で15分～17分焼いたら完成!!

約15個分
かぼちゃ 400g、卵 3個、牛乳大6、
ホットケーキミックス 300g、砂糖大9、
マーガリン 90g ナッツ



返信コーナー



【平野】
 初めてお茶の間交信を読みました。
 子育てにも色々なサポートがあるんですね。
 困った時は頼ろうと思いました。



【匿名】
 6月の「お茶の間交信」に渡辺さんの記事があり、利用している一人として返信しました。
 私がカモミールを利用したのは、コロナ禍で、病院でのパパママ教室が中止、縮小、市のパパママ教室も日程が合わず、渡辺さんをお願いしてきていただいた時からでした。個別にお話が聞け、生活に即した質問もでき、私も夫も漠然としていたものがイメージしやすくなりました。初産で、楽しみよりも不安が多く、退院して間もなく訪問していただき、授乳や沐浴指導などは勿論のこと、ささいな質問にも丁寧に答えていただきました。
 また、私の不安な気持ちも聞いていただき、気持ちが楽になりました。すぐ訪問していただけたというのがとても有難かったです。そして、何といても経験豊富な渡辺さんの安定感ある雰囲気や対応に、“渡辺さんに相談すれば大丈夫”と感じました。産前から利用させていただいたので産後も相談しやすい関係になっていたのも良かったです。
 私が疲れていると「寝てきていいよ。」とっていただき、体はもちろん気持ちもとても楽になったこともあります。夫と相談して、定期的に来ていただくこととなり、今は、赤ちゃんとの生活に自信が持てるようになり、不安よりも楽しみが多くなりました。
 一緒に育児を手伝ってくれるカモミールのようなサポートをもっと気軽に利用できたらもっと育児が楽しくなると思うし、コロナ禍で増えていると言われる産後うつも減るのかなと思います。可能なら、利用について自治体からの補助があればとてもありがたいです。
 今後、長井市での子育てがもっともっと楽しくなるといいなと思います。



料金受取人払郵便

長井局承認
 473

差出有効期限
 令和5年5月
 31日まで

〒993-8790

長井市屋城町6番53号
 長井市中央コミュニケーションセンター
 お茶の間交信返信 行

9938790

